

2024 年度 第 2 回 監査結果報告書

標記の件について、下記の通りご報告申し上げます。

記

1. 日 時 : 2024 年 12 月 10 日 (火) 13 時～16 時 10 分
2. 場 所 : 外来棟 6 階 カンファレンスルーム 1
3. 監査委員 : 橋本廸生 (委員長)、棚瀬慎治 (委員)、岩本裕 (委員)、落合和徳 (委員)
4. 対象期間 : 2024 年 4 月～2024 年 9 月
5. 実施方法 : 資料およびプレゼンテーションに基づく医療安全管理体制および実業務の確認、ヒアリング
6. ヒアリング対象者

小島 博己／病院長
瀧浪 将典／副院長・医療安全管理責任者・医療安全管理部門長 (医師)
大城戸 一郎／医療安全推進部長 (医師)
佐藤 恵／医療安全推進部副部長、医療安全管理者 (看護師)
有賀 庸代／医療安全管理者 (看護師)
出雲 正治／医薬品安全管理責任者 (薬剤師)
佐々木 雄一／医療機器安全管理実務責任者 (臨床工学技士)
千々谷 真理子／医療安全推進部 (看護師)
右近 好美／看護部 (看護師)
影井 淳子／医療安全推進部 (事務員)
鈴木 浩子／医療安全推進部 (事務員)
小田 知香子／医療安全推進部 (事務員)

7. 前回の指摘事項に対する改善状況について

配布資料をもとに次の通り確認した。

1) 指摘事項①「4-8 医療安全院内研修」

教職員の勤務状況を正確に把握するための人事申請の仕組みについて、特に医師の出向・休職後の急な復職日把握など特殊な場合も滞りなく管理できるよう、引続き改善を検討頂きたい。

【改善報告】

教職員の勤務状況の管理については法人事務局人事部門の担当である。人事部門と連携して情報共有し、引き続き検討していく。

2) 指摘事項②「4-2-15 薬剤安全管理作業部会」

医師の服薬管理アセスメントシート活用率が低いため、医師によるシート活用の有用性について整理頂きたい。

【改善報告】

医師によるシート活用の有用性について、作業部会で検討し、患者の服薬管理について医師が把握することは必要であり、アセスメントシートに関与する事は望ましいことから、評価する指標等について検討していく。

8. 監査結果について

2024 年度上半期における医療安全管理体制、活動状況、事例報告等について、資料およびプレゼンテーションに基づく説明に対してヒアリングした結果、以下の通り報告する。

1) 前回の監査結果に関する指摘状況及び改善の進捗状況について

- (1) 勤務開始前の研修受講に関して、大部分の教職員に対しては達成しているが、ごく一部の教職員については依然として未達であることから、引き続き勤務状況を正確に把握するための人事申請の仕組みについて、法人事務局人事部門として抜本的な改善をお願いする。

2) 当院の医療安全管理体制について

- (1) 個別の WG がある場合、その内容ならびに検討状況についても今後は説明頂きたい。

以上